

## 都立特別支援学校活用促進事業・参加者アンケート結果の概要

## 体育施設の貸出

## ○障害者団体の活動の場の拡大に寄与

利用登録団体へのアンケートによると、障害者団体については、特別支援学校の体育施設の利用により79.0%の団体が「スポーツ活動の場所が増えた」、71.7%の団体が「スポーツの実施頻度が増えた」と回答している。

## 体験教室

## ○運動するきっかけの提供や、障害のある方とない方の交流の機会の創出に貢献

体験教室参加者へのアンケートによると、参加を通して自身に変化が見られた点として、「体を動かす機会が増えた」が一番多く(22.6%)、次いで「新しい仲間ができた」(15.2%)、「体が動かしやすくなった」(14.9%)「外出の機会が増えた」(13.4%)であった。

また、自由意見として、「障害のある方、ない方とも一緒に運動ができてとてもよい経験になった」等の声があった。

## ※ 調査概要

- 体育施設の貸出 調査方法：インターネット調査  
調査期間：令和2年6月8日～30日集計  
回答結果：利用登録団体448団体を対象にアンケートを実施  
回答団体数311団体（そのうち障害者団体数は156団体）
- 体験教室 調査方法：紙調査  
調査期間：平成28年9月～令和2年12月集計  
回答結果：3,127名  
（「参加を通じて自身に変化が見られた点」についての設問は、複数回答）